令和５年度　第１回　浜松市立舞阪小学校運営協議会　会議録（要点記録）

１　開催日時　　令和４年４月２０日（木）　１４時０５分から１５時１５分まで

２　開催場所　　浜松市立舞阪小学校　会議室

３　出席委員　　渡邉　東一、藤田　政敏、今中　恵子、星野　節子、鳥海　益夫

　　　　　　　　　角田 勝

５　欠席委員　　なし

６　学校支援コーディネーター　片桐　美惠子

７　学　　 校　 古川　理江(校長）、高須　祥郎(教頭）、梅村 友之(教務主任)、

　石野　洋一(ＣＳディレクター)

８　教育委員会　　(教育総務課)欠席

９　傍聴者　　なし

10　協議事項　等

（１）議長の選出について

（２）会長・校長あいさつ等

・委員の自己紹介も含む

（３）熟議・承認

・令和５年度舞阪小学校学校運営基本方針について[校長]

（４）その他

・年間行事予定について

　　　　　・学校運営の課題について

11　会議録作成者　　ＣＳディレクター　石野　洋一

12　会議記録

(１）議長の選出について

議長の選出については、教頭から渡邉委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

（２） 会長あいさつ

・　（小学校時代の思い出を語っていただいた。）小学校が町の中心に有り、シンボルで有り続けて欲しい。

（３）　校長あいさつ

　・　初めての小学校勤務で、不安があったが、子供たちがかわいいので、その不安の解消した。

舞阪町とは縁があり、親戚づきあいをしている方がいて、飲食店など町にもなじみがあり楽しみである。

（４）　自己紹介（席順で）

(５）舞阪小学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料（および映像資料）に基づき学校運営基本方針や学校の現状等について説明があった。

終了後、議長より意見を求める発言があり、以下の発言があった。

　　・　地域の特色を大切にしながら、新しいものを取り入れて、多面的・多角的に考えられている。（渡邉委員）

・　子供の髪型が個性的なことが印象的であった。また、支援員が多く配置されていていて素晴らしい。障害がある子も一緒に活動・学習できていることがよい。（鳥海委員）

・　キャリア教育の中で、タブレットのことが出ているが、もっと活用の場を広げてほしい。自宅に持ち帰る時に、充電器の持ち帰らせたい。（角田委員）

・　学年はじめにしては、落ち着いた様子だった。地域の特色を生かした学習を復活して欲しい。いじめも最小限にとどめる努力を続けたい。元気な教師が良い。特にあいさつは元気な声で・・・。給食も、地域の食材を使ってあり、おいしい。（片桐委員）

・　素直で明るい子供たちが多い。このまま、中学校にもこのよさを持って行って欲しい。

　いじめのことと、タブレットの指導方針を聞きたい。（星野委員）

・　「さ・か・な」が、子供たちに徹底されているのか？ＰＴＡ活動も、学家連携で進めて欲しい。（今中委員）

・　教科担任制を進めたい。卒業式・入学式に参列して思ったことだが、校歌の意味を、子供たちどれだけ理解しているのか？難しい歌詞が多いが、意味を是非教えることに挑戦して欲しい。また、早く歌えるようになるとよい。（藤田会長）

・　タブレットの指導は、子供たちの学習課題が関係してくる。（渡邉委員）

※　タブレットの指導・活用については、「どのように活用していくか職員の研修を深めていく。」ことが先決である。（校長）

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

（６）その他（年間行事予定等について）

○　教務主任より、別紙資料に基づき「年間行事予定」等について説明があった。

○学校運営の課題について

　　・　教頭より、「タブレットの活用」「地域の特色を生かした学習」今年は是非取り組んでいきたい。防災面でも、学校だけでなく、地域の住民の皆さんのことも考えたものにできれば・・。

また、次回会議は、これらの課題について協議したい旨報告があった。

　　○次の議長の選出

　　　・　議長の指名により、次回の議長は今中委員に決定した。